採用期限到来、

採用期限ハ到来シタリ。大正十五年四月二十三日。二十四日
右三名ヨリ会社ニ採用ノ催促ガアッタ。依ッテ会社
ハ四月廿三日前記協調条項第一項ニ基キ、約束
通リ両日以テ採用スベシト其ノ取扱ニ位置ニツキ
詮考中、春野正来ガ破産宣告ヲ受ケタル旨、通報ニ
接シタルヲ以テ、翌廿八日、会社ハ前記三名ヲ本
本社ニ招致シ春野ハ破産宣告アリタルニ依リ会社
ノ内規上此ノ際採用シ難ク、小嶋氏ハ東京出張
中ニ就キ採用スベキ旨、松村氏ヨリ五月一日ニ付テハ待ツテ 命令ヲ交
付スベキニ付キ本社ニ出頭スベキ旨ヲ伝ヘ、 両名ニ対シ
引ハ同時、誓約書用紙ヲ交付セリ。

三十日ニ至リ小嶋氏ハ東京赴任ノタメ旅費手当
ノ前渡シヲ請ヒ出発先ニ向ヒ、金弐拾円ヲ交付シ松村
氏ハ同日出社、誓約書用紙ニ記名書ヲ提出、同日本
社ニ出頭アリタルニ付キ書記補ニ任ジ月俸三十九円ヲ給シ
秘書室勤務ヲ命セリ。
其ノ後両氏トモ、任地ニ赴カセルニツキ会社ハ小松伊
那署長ニ赴任ノ総テ通ハ方ヲ懇請シタルニ小嶋氏
ハ既ニ上京シタルヤノ報告ニ接シタル旨ノ回答ヲ得
タリ。然ルニ五月六日(七日)ニ至リ、伊那署、鈴木一夫
[illegible]勝氏本社ヲ訪問、松村氏ノ任地ヲ鉄道
鉄路ニ変更セシメタキ旨申出デアリ、翌七日会社鈴木
[illegible][illegible]氏東京本社ニ伊東氏ヲ訪問シ、前記両氏

財團法人協調會